

市町村のがん検診事業の状況について

胃がん検診 (胃部エックス線検査)

青森県がん・生活習慣病対策課

2023(令和5)年2月7日

胃がん検診(X線)

1. 指針への対応状況

◆がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針

死亡率の減少効果について科学的根拠のあるがん検診が、市町村の事業として行われるよう国が示した指針。

がん検診の種類	がん検診の内容		
	検査方法	対象者	受診間隔
胃がん検診	問診、胃部エックス線検査 又は 問診、胃部内視鏡検査	50歳以上の男女 ※当分の間、胃部エックス線検査は40歳以上でも差し支えない	2年に1回 ※当分の間、胃部エックス線検査は年1回でも差し支えない

胃がん検診（X線）（集団検診） 40市町村で実施 → 指針順守は36市町村（昨年度：36/38）

市町村名	令和4年度 指針への対応状況					
	検査方法	40	対象者	36	検診間隔	40
青森市	問診、胃部エックス線検査	○	50歳以上の男女	○	年1回	○
弘前市	問診、胃部エックス線検査	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
八戸市	問診、胃部エックス線検査	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
黒石市	問診、胃部エックス線検査	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
五所川原市	問診、胃部エックス線検査	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
十和田市	問診、胃部エックス線検査	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
三沢市	問診、胃部エックス線検査	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
むつ市	問診、胃部エックス線検査	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
つがる市	問診、胃部エックス線検査	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
平川市	問診、胃部エックス線検査	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
平内町	問診、胃部エックス線検査	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
今別町	問診、胃部エックス線検査	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
蓬田村	問診、胃部エックス線検査	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
外ヶ浜町	問診、胃部エックス線検査	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
鱒ヶ沢町	問診、胃部エックス線検査	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
深浦町	問診、胃部エックス線検査	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
西目屋村	問診、胃部エックス線検査	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
藤崎町	問診、胃部エックス線検査	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
大鰐町	問診、胃部エックス線検査	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
田舎館村	問診、胃部エックス線検査	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
板柳町	問診、胃部エックス線検査	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
鶴田町	問診、胃部エックス線検査	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
中泊町	問診、胃部エックス線検査	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
野辺地町	問診、胃部エックス線検査	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
七戸町	問診、胃部エックス線検査	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
六戸町	問診、胃部エックス線検査	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
横浜町	問診、胃部エックス線検査	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
東北町	問診、胃部エックス線検査	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
六ヶ所村	問診、胃部エックス線検査	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
おいらせ町	問診、胃部エックス線検査	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
大間町	問診、胃部エックス線検査	○	30歳以上の男女	×	年1回	○
東通村	問診、胃部エックス線検査	○	40歳以上の男女及び20～39歳の希望者	×	年1回	○
風間浦村	問診、胃部エックス線検査	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
佐井村	問診、胃部エックス線検査	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
三戸町	問診、胃部エックス線検査	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
五戸町	問診、胃部エックス線検査	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
田子町	問診、胃部エックス線検査	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
南部町	問診、胃部エックス線検査	○	30歳以上の男女	×	年1回	○
階上町	問診、胃部エックス線検査	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
新郷村	問診、胃部エックス線検査	○	20歳以上の男女	×	年1回	○

胃がん検診（X線）（個別検診） 21市町村で実施 → 指針順守は16市町村（昨年度：18/23）

市町村名	令和4年度 指針への対応状況					
	検査方法	21	対象者	16	検診間隔	21
青森市	問診、胃部エックス線検査	○	50歳以上の男女	○	年1回	○
弘前市	問診、胃部エックス線検査	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
八戸市	問診、胃部エックス線検査	○	65歳以上及び40歳以上の心身障がい者	(○)	年1回	○
黒石市	—	—	—	—	—	—
五所川原市	—	—	—	—	—	—
十和田市	問診、胃部エックス線検査	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
三沢市	問診、胃部エックス線検査	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
むつ市	問診、胃部エックス線検査	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
つがる市	—	—	—	—	—	—
平川市	問診、胃部エックス線検査	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
平内町	—	—	—	—	—	—
今別町	—	—	—	—	—	—
蓬田村	—	—	—	—	—	—
外ヶ浜町	—	—	—	—	—	—
鱒ヶ沢町	—	—	—	—	—	—
深浦町	—	—	—	—	—	—
西目屋村	問診、胃部エックス線検査	○	40歳以上の男女かつ前年度胃内視鏡検査未受診者	○	年1回	○
藤崎町	問診、胃部エックス線検査	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
大鰐町	—	—	—	—	—	—
田舎館村	—	—	—	—	—	—
板柳町	—	—	—	—	—	—
鶴田町	—	—	—	—	—	—
中泊町	—	—	—	—	—	—
野辺地町	問診、胃部エックス線検査 ※30歳代は問診・ABC検査	(○)	30歳以上の男女	×	年1回	○
七戸町	—	—	—	—	—	—
六戸町	問診、胃部エックス線検査	○	30歳以上の国保加入者又は40歳以上の男女	×	年1回	○
横浜町	問診、胃部エックス線検査	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
東北町	—	—	—	—	—	—
六ヶ所村	問診、胃部エックス線検査	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
おいらせ町	問診、胃部エックス線検査	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
大間町	—	—	—	—	—	—
東通村	問診、胃部エックス線検査	○	40歳以上の男女及び20～39歳の希望者	×	年1回	○
風間浦村	—	—	—	—	—	—
佐井村	—	—	—	—	—	—
三戸町	問診、胃部エックス線検査	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
五戸町	問診、胃部エックス線検査	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
田子町	問診、胃部エックス線検査	○	40歳以上の男女	○	年1回	○
南部町	問診、胃部エックス線検査	○	30歳以上の男女	×	年1回	○
階上町	問診、胃部エックス線検査	○	65歳以上及び40歳以上65歳未満の心身障がい者	(○)	年1回	○
新郷村	問診、胃部エックス線検査	○	20歳以上の男女	×	年1回	○

[令和4年度がん検診に関する調査（がん・生活習慣病対策課調べ）] ※指針を遵守=○、事業全体としては指針を遵守=(○)、遵守していない=×

胃がん検診(X線)

2. 市町村チェックリスト実施率 集団検診機関チェックリスト実施率

◆チェックリスト実施率 = 技術・体制指標

がん検診に関与する機関（市町村、検診機関、県）が、最低限整備すべき技術・体制について「事業評価のためのチェックリスト」に基づき点検し、その結果を実施率として数値化した指標。

<胃がん検診(X線)> 市町村チェックリスト実施率(2021(R3)年度) 1

(1) 県全体の市町村チェックリスト実施率の状況

集団検診	胃がん検診(X線)				個別検診	胃がん検診(X線)			
	2015 (H27)		2021 (R3)			2016 (H28)		2021 (R3)	
	順位	都道府県名	順位	都道府県名		順位	都道府県名	順位	都道府県名
		CL実施率 (%)		CL実施率 (%)			CL実施率 (%)		CL実施率 (%)
-	全国	-	全国	-	全国	-	全国		
1	香川県	1	佐賀県	1	福井県	1	宮城県		
	98.5		98.4		94.3		100.0		
		
38	青森県	16	青森県	30	青森県	31	青森県		
	69.7		88.8		55.8		72.0		
		
47	沖縄県	47	沖縄県	47	秋田県	47	沖縄県		
	55.1		62.4		29.8		52.7		

地域別の2021 (R3) チェックリスト実施率 (%)

青森	津軽	八戸	西北五	上十三	下北
85.4	88.5	86.8	93.3	86.3	94.6

地域別の2021 (R3) チェックリスト実施率 (%)

青森	津軽	八戸	西北五	上十三	下北
63.5	63.0	72.3	-	72.3	92.3

＜胃がん検診(X線)＞ 市町村チェックリスト実施率(2021(R3)年度) 2

(2) 特に市町村の実施率向上が必要な項目(助言・指導項目)の状況

No	チェックリスト項目	実施状況	
		区分	2021(R3)
1	対象者全員に対して個別の受診勧奨を行う。	集団	30/40
		個別	15/20
2	未受診者に対して再勧奨を行う。	集団	10/40
		個別	5/20
3	個人別の受診台帳を作成する。(受診歴等の管理)	集団	38/40
		個別	19/20
4	受診勧奨時にがん検診の意義や精密検査の必要性等をリーフレット等で説明する。	集団	40/40
		個別	16/20
5	精密検査の結果を把握する。(漏れなく回収する体制がある。)	集団	39/40
		個別	19/20
6	市町村・検診機関・精検機関で精検結果を共有する。	集団	39/40
		個別	13/20

No	チェックリスト項目	実施状況	
		区分	2021(R3)
7	精密検査未受診者への個別の受診勧奨を行う。	集団	36/40
		個別	14/20
8	基準に沿った仕様書(精度管理項目を明記)を作成し、委託検診機関を選定する。	集団	38/40
		個別	15/20
9	検診機関へ精度管理評価をフィードバックする。	集団	31/40
		個別	2/20
10	プロセス指標を全体、性別・年齢5歳階級別、検診機関別、検診受診歴別に集計し、把握する。	集団	26/40
		個別	6/21
11	要精検者全員に対し、受診可能な精密検査機関名の一覧を提示する。	集団	38/40
		個別	14/20

(※No 10は全てのプロセス指標を把握している市町村数)

＜胃がん検診(X線)＞ 集団検診機関チェックリスト実施率(2021(R3)年度) 1

(1) 県内の集団検診実施機関チェックリスト実施率の状況

チェックリスト実施率・委託市町村数	検診機関名	胃がん検診(X線)			
		2020(R2)		2021(R3)	
		CL 実施率 (%)	委託市町村数	CL 実施率 (%)	委託市町村数
	青森県総合健診センター	100.0%	34	100.0%	36
	弘前市医師会健診センター	100.0%	1	100.0%	1
	八戸市総合健診センター	96.2%	2	92.3%	2
	八戸西健診プラザ	96.2%	2	95.8%	2
	五戸町健診センター	84.0%	3	84.0%	3
	公立七戸病院	76.0%	2	76.0%	2

<胃がん検診(X線)> 集団検診機関チェックリスト実施率(2021(R3)年度) 2

(2) 各設問の実施状況

項目	設問	実施機関数 /調査対象 機関数	項目	設問	実施機関数 /調査対象 機関数
① 受診者への説明	(1) 要精密検査となった場合には、必ず精密検査を受ける必要があることを明確に説明しましたか	6 / 6	② 問診、 胃部エックス線撮影の 精度管理	(1) 検診項目は、問診に加え、胃部エックス線検査としましたか	6 / 6
	(2) 精密検査の方法について説明しましたか	6 / 6		(2) 問診は現在の症状、既往歴、家族歴、過去の検診の受診状況等を聴取しましたか	6 / 6
	(3) 精密検査結果は市区町村等へ報告すること、また他の医療機関に精密検査を依頼した場合は、検診機関がその結果を共有することを説明しましたか	6 / 6		(3) 問診記録は少なくとも5年間は保存していますか	6 / 6
	(4) 検診の有効性に加えて、がん検診で必ずがんを見つけられるわけではないこと(偽陰性)、がんがなくてもがん検診の結果が「陽性」となる場合もあること(偽陽性)など、がん検診の欠点について説明しましたか	6 / 6		(4) 胃部エックス線撮影の機器の種類を仕様書で明らかにし、撮影機械の基準は日本消化器がん検診学会の定める仕様基準を満たしていましたか	6 / 6
	(5) 検診受診の継続が重要であること、また、症状がある場合は医療機関の受診が重要であることを説明しましたか	6 / 6		(5) 胃部エックス線撮影の枚数は最低8枚とし、仕様書にも撮影枚数を明記していましたか	6 / 6
	(6) 胃がんがわが国のがん死亡の上位に位置することを説明しましたか	6 / 6		(6) 胃部エックス線撮影の体位及び方法は日本消化器がん検診学会の方式によるものとし、仕様書に体位及び方法を明記していましたか	6 / 6
				(7) 胃部エックス線撮影において、造影剤の使用に当たっては、その濃度を適切に(180~220W/V%の高濃度バリウム、120~150mlとする)保つとともに、副作用等の事故に注意していましたか	6 / 6
				(8) 胃部エックス線撮影に携わった技師は、日本消化器がん検診学会が認定する胃がん検診専門技師の資格を取得していましたか	3 / 6
				(9) 自治体や医師会等から求められた場合、胃部エックス線撮影に携わった技師の全数と日本消化器がん検診学会認定技師数を報告しましたか	2 / 3 ※求められた機関のみ回答

＜胃がん検診(X線)＞ 集団検診機関チェックリスト実施率(2021(R3)年度) 3

項目	設問	実施機関数 ／調査対象 機関数	項目	設問	実施機関数 ／調査対象 機関数
③胃部エックス線読影の精度管理	読影をどこで行っているか	自施設 5 外注 1	④システムとしての精度管理	(1) 受診者への結果の通知・説明、またはそのための市区町村への結果報告は、遅くとも検診受診後4週間以内になされましたか	6 / 6
	(1) 自治体や医師会等から求められた場合、読影医全数と日本消化器がん検診学会認定医数もしくは総合認定医数を報告しましたか	3 / 3 ※求められた機関のみ回答		(2) がん検診の結果及びそれに関わる情報について、市区町村や医師会等から求められた項目を全て報告しましたか	6 / 6
	(2) 読影は二重読影とし、原則として判定医の一人は日本消化器がん検診学会認定医もしくは総合認定医でしたか	3 / 6		(3) 精密検査方法及び、精密検査(治療)結果(内視鏡診断や生検結果、内視鏡的治療または外科手術所見と病理組織検査結果など)について、市区町村や医師会から求められた項目の積極的な把握に努めましたか	5 / 6
	(3) 必要に応じて過去に撮影したエックス線写真と比較読影していましたか	6 / 6		(4) 撮影や読影向上のための検討会や委員会を設置していますか もしくは、市区町村や医師会等が設置した検討会や委員会に参加しましたか	4 / 6
	(4) 胃部エックス線画像は少なくとも5年間は保存していますか	6 / 6		(5) 自施設の検診結果について、要精検率、精検受診率、がん発見率、陽性反応適中度等のプロセス指標値を把握しましたか	5 / 6
	(5) 胃部エックス線による検診結果は少なくとも5年間は保存していますか	6 / 6		(6) プロセス指標値やチェックリストの遵守状況に基づいて、自施設の精度管理状況を評価し、改善に向けた検討を行っていますか あるいは、都道府県の生活習慣病検診等管理指導協議会、市区町村、医師会等から指導・助言等があった場合は、それを参考にして改善に努めましたか	4 / 6

胃がん検診(X線)

3. プロセス指標

◆プロセス指標

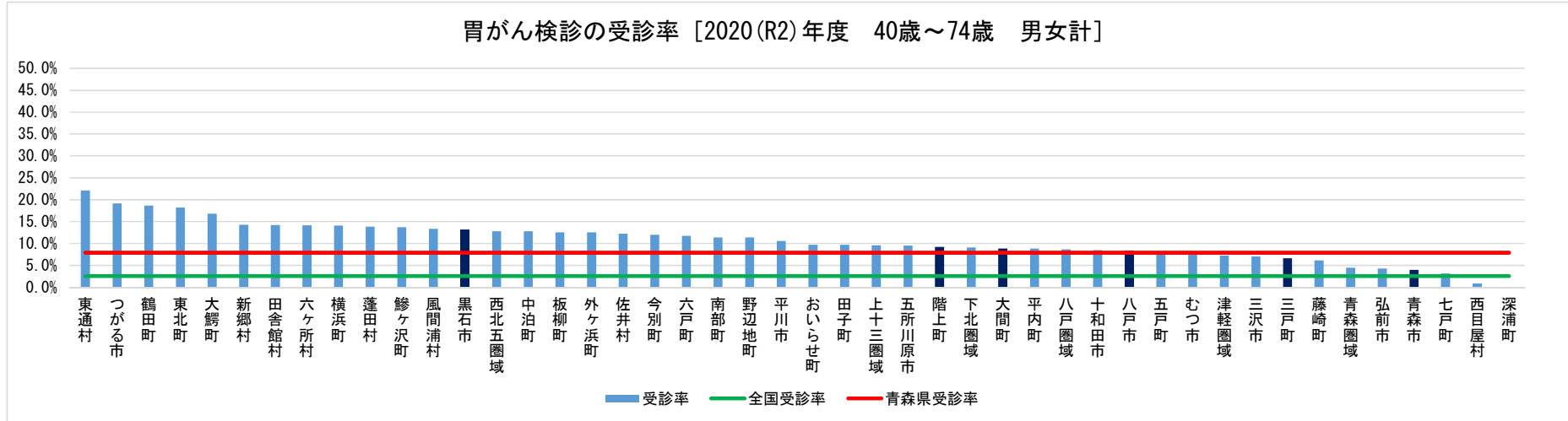
市町村のがん検診事業の各プロセス（受診者の募集、スクリーニング、精密検査への誘導、精密検査、事業評価）が適切に行われているかを評価するための指標。

2020 (R2) 年度 胃がん検診（胃部X線）の受診率（総数分）

1. 胃がん検診（胃部X線）の受診率

受診率は、検診を受けるべき対象者が、実際に検診を受けたかを測る指標で、高いことが望ましい。

対象者数（分母）は対象年齢の全住民で、受診者数（分子）は市町村事業の受診者数であり、職域や人間ドックで受診している者は含まれていない。



<胃がん検診（胃部X線）の受診率 [2020 (R2) 年度 40歳～74歳 男女計] >

区分	全国	青森県	青森圏域	津軽圏域	八戸圏域	西北五圏域	上十三圏域	下北圏域	青森市	弘前市	八戸市	黒石市	五所川原市	十和田市	三沢市	むつ市	つがる市	平川市
受診率	2.6%	7.9%	4.5%	7.2%	8.6%	12.8%	9.6%	9.1%	4.0%	4.3%	8.3%	13.1%	9.5%	8.5%	7.1%	7.5%	19.1%	10.6%
順位	—	—	—	—	—	—	—	—	37位	36位	30位	13位	25位	29位	33位	32位	2位	22位
受診者数	1,528,809	50,426	6,942	10,053	13,779	8,231	8,104	3,317	5,698	3,575	9,386	2,201	2,607	2,637	1,273	2,138	3,048	1,614
対象者数	59,915,313	638,864	154,799	138,960	159,670	64,411	84,663	36,361	143,259	83,535	113,313	16,749	27,503	31,082	18,053	28,585	15,933	15,249
区分	平内町	今別町	蓬田村	外ヶ浜町	鱒ヶ沢町	深浦町	西目屋村	藤崎町	大鰐町	田舎館村	板柳町	鶴田町	中泊町	野辺地町	七戸町	六戸町	横浜町	東北町
受診率	8.8%	12.0%	13.9%	12.5%	13.7%	0.0%	0.8%	6.1%	16.8%	14.2%	12.6%	18.7%	12.8%	11.4%	3.2%	11.7%	14.1%	18.2%
順位	28位	18位	10位	16位	11位	40位	39位	35位	5位	7位	15位	3位	14位	21位	38位	19位	9位	4位
受診者数	511	156	194	383	685	0	5	451	815	540	852	1,182	709	765	249	625	305	1,570
対象者数	5,789	1,297	1,399	3,055	4,985	4,100	634	7,357	4,844	3,804	6,788	6,333	5,557	6,734	7,872	5,333	2,169	8,614
区分	六ヶ所村	おいらせ町	大間町	東通村	風間浦村	佐井村	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村						
受診率	14.1%	9.7%	8.9%	22.1%	13.3%	12.2%	6.6%	8.2%	9.7%	11.4%	9.2%	14.3%						
順位	8位	23位	27位	1位	12位	17位	34位	31位	24位	20位	26位	6位						
受診者数	680	1,217	236	687	131	125	332	714	266	1,036	659	169						
対象者数	4,806	12,492	2,664	3,105	983	1,024	4,994	8,725	2,733	9,092	7,140	1,181						

※県平均より受診率が低い（ただし、対象者数が0の場合を除く）箇所を色付けしている。

（出典：2020 (R2) 年度地域保健・健康増進事業報告）

〔受診率の計算方法について〕

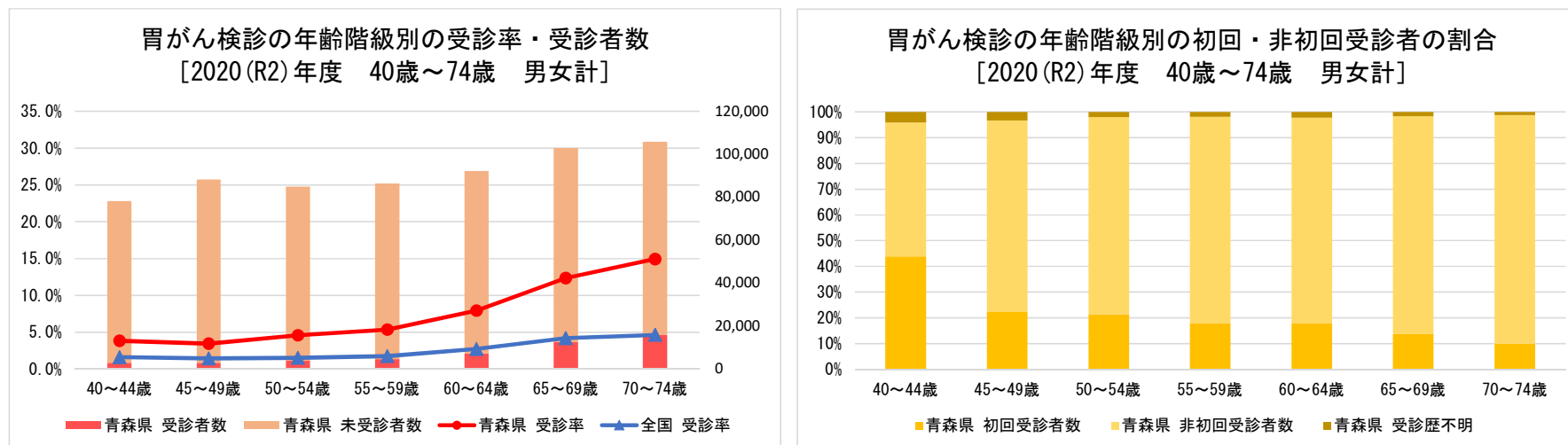
受診者数÷対象者数＝受診率

※プロセス指標に合わせ75歳未満の受診率を計算しているため他の統計の受診率と異なる。

※内視鏡検査を実施している市町村の受診率は見かけ上低くなる。

2. 胃がん検診（胃部X線）の受診者の状況 [自治体名：青森県]

検診受診者の年齢階級別の受診者数等により受診者の特性（有病率の高い年齢層に偏っていないか、初回受診者は多いか等）を確認する。



<胃がん検診（胃部X線）の年齢階級別の受診者数・受診率 [2020 (R2)年度 男女計]>

区分		40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上	40～69歳	40～74歳
青森県	対象者数	78,249	88,199	85,009	86,462	92,185	102,879	105,881		532,983	638,864
青森県	受診者数	3,000	3,047	3,895	4,631	7,310	12,714	15,829		34,597	50,426
青森県	初回受診者数	1,315	679	828	833	1,314	1,742	1,577		6,711	8,288
青森県	非初回受診者数	1,560	2,268	2,989	3,707	5,835	10,757	14,049		27,116	41,165
青森県	受診歴不明	125	100	78	91	161	215	203		770	973
青森県	受診率	3.8%	3.5%	4.6%	5.4%	7.9%	12.4%	14.9%		6.5%	7.9%
全国	対象者数	8,551,210	9,890,606	8,800,812	7,845,796	7,415,197	8,216,775	9,194,917		50,720,396	59,915,313
全国	受診者数	136,935	143,248	134,154	139,141	203,977	345,081	426,273		1,102,536	1,528,809
全国	初回受診者数	70,234	39,981	36,552	32,213	48,736	63,563	52,269		291,279	343,548
全国	非初回受診者数	64,418	100,926	95,514	104,699	152,271	276,338	367,636		794,166	1,161,802
全国	受診歴不明	2,283	2,341	2,088	2,229	2,970	5,180	6,368		17,091	23,459
全国	受診率	1.6%	1.4%	1.5%	1.8%	2.8%	4.2%	4.6%		2.2%	2.6%

※受診者数は2020 (R2)年度の受診者数である。

※初回受診者数と非初回受診者数の合計が受診者数と一致しない、または初回受診者数と非初回受診者数を計上していない市町村があるため、そのような場合は受診歴不明として計上している。

※対象者数から受診者数を除いた人数を未受診者数と定義しているが、実際は職場や人間ドック等でがん検診を受診している者が含まれている。

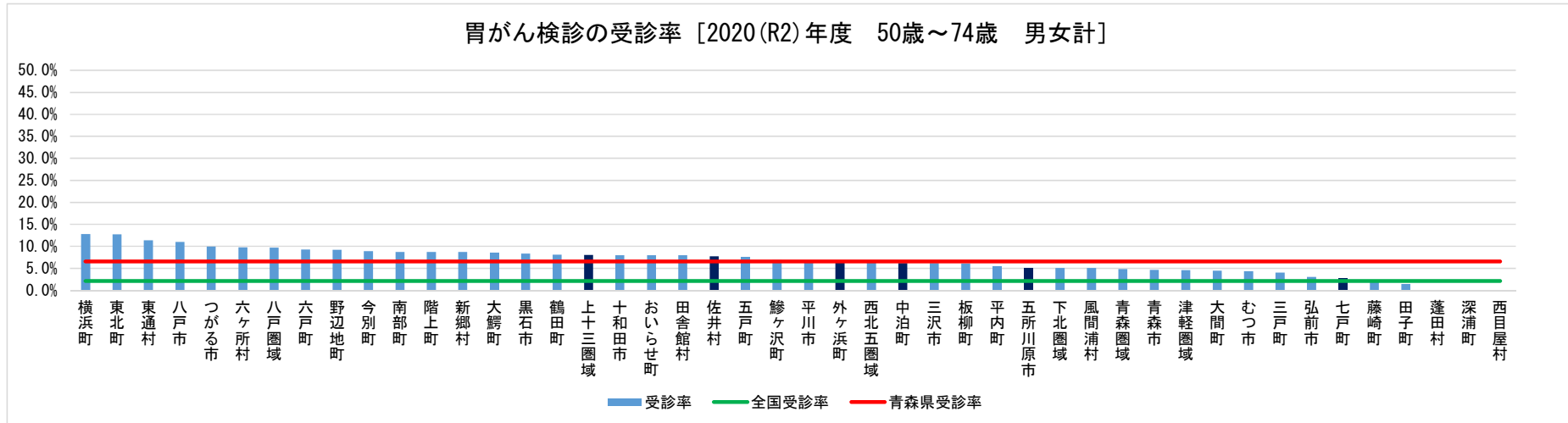
(出典：2020 (R2)年度地域保健・健康増進事業報告)

2020 (R2) 年度 胃がん検診（胃部X線）の受診率（国保分）

1. 胃がん検診（胃部X線）の受診率

受診率は、検診を受けるべき対象者が、実際に検診を受けたかを測る指標で、高いことが望ましい。

対象者数（分母）は対象年齢の国民健康保険被保険者で、受診者数（分子）は市町村事業の国民健康保険被保険者の受診者数であり、職域や人間ドックで受診している者は含まれていない。



<胃がん検診（胃部X線）の受診率 [2020 (R2) 年度 50歳～74歳 男女計] >

区分	全国	青森県	青森圏域	津軽圏域	八戸圏域	西北五圏域	上十三圏域	下北圏域	青森市	弘前市	八戸市	黒石市	五所川原市	十和田市	三沢市	むつ市	つがる市	平川市
受診率	2.1%	6.5%	4.8%	4.6%	9.7%	6.5%	8.1%	5.1%	4.7%	3.1%	11.0%	8.3%	5.1%	8.0%	6.2%	4.3%	9.9%	6.9%
順位	—	—	—	—	—	—	—	—	30位	34位	4位	14位	28位	16位	25位	32位	5位	22位
受診者数	340,761	13,698	2,184	2,239	4,674	1,698	2,214	689	1,906	873	3,488	504	504	806	320	451	672	350
対象者数	16,046,667	209,247	45,275	49,112	47,985	25,935	27,431	13,509	40,856	28,614	31,645	6,046	9,851	10,073	5,185	10,388	6,782	5,106
区分	平内町	今別町	蓬田村	外ヶ浜町	鱒ヶ沢町	深浦町	西目屋村	藤崎町	大鰐町	田舎館村	板柳町	鶴田町	中泊町	野辺地町	七戸町	六戸町	横浜町	東北町
受診率	5.4%	8.9%	0.0%	6.7%	6.9%	0.0%	0.0%	1.8%	8.6%	8.0%	6.1%	8.1%	6.2%	9.2%	2.7%	9.2%	12.8%	12.8%
順位	27位	9位	—	23位	21位	—	—	36位	13位	18位	26位	15位	24位	8位	35位	7位	1位	2位
受診者数	134	52	0	92	153	0	0	50	167	109	186	219	150	212	77	170	109	401
対象者数	2,459	583	0	1,377	2,218	1,961	250	2,735	1,942	1,367	3,052	2,704	2,419	2,302	2,820	1,839	852	3,145
区分	六ヶ所村	おいらせ町	大間町	東通村	風間浦村	佐井村	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村						
受診率	9.8%	8.0%	4.5%	11.4%	5.1%	7.7%	4.0%	7.6%	1.5%	8.8%	8.7%	8.7%						
順位	6位	17位	31位	3位	29位	19位	33位	20位	37位	10位	11位	12位						
受診者数	119	292	48	134	21	35	80	246	17	302	204	45						
対象者数	1,215	3,659	1,074	1,179	414	454	1,982	3,222	1,167	3,451	2,342	517						

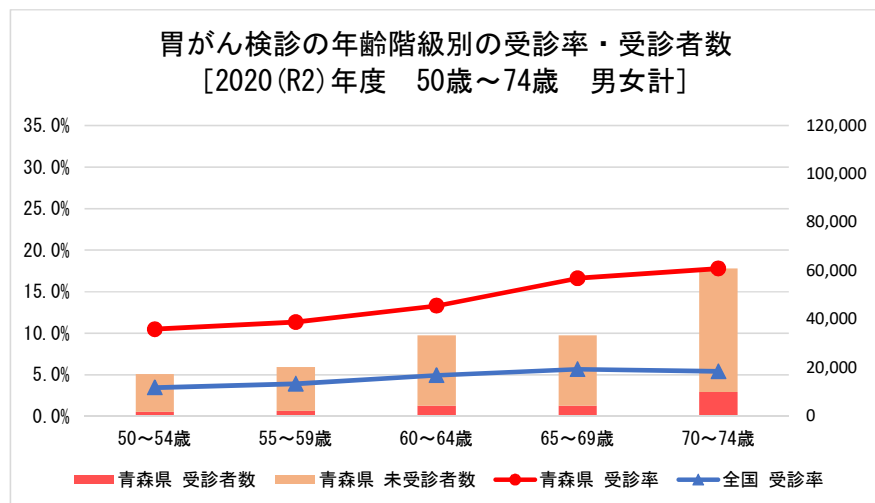
[受診率の計算方法について]
 ※受診率が0%の市町村は、対象者や受診者が0であるか、対象者が未把握のものである。
 ※内視鏡検査を実施している市町村の受診率は見かけ上低くなる。

※県平均より受診率が低い（ただし、対象者数が0の場合を除く）箇所を色付けしている。

（出典：2020 (R2) 年度地域保健・健康増進事業報告）

2. 胃がん検診（胃部X線）の受診者の状況 [自治体名：青森県]

検診受診者の年齢階級別の受診者数等により受診者の特性（有病率の高い年齢層に偏っていないか等）を確認する。



<胃がん検診（胃部X線）の年齢階級別の受診者数・受診率 [2020 (R2) 年度 男女計] >

区分		40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上	50～74歳
青森県	対象者数			17,406	20,381	33,393	61,073	76,994		209,247
青森県	受診者数			1,828	2,315	4,444	10,155	13,698		32,440
青森県	受診率			10.5%	11.4%	13.3%	16.6%	17.8%		15.5%
全国	対象者数			1,466,931	1,485,565	2,254,107	4,560,285	6,279,779		16,046,667
全国	受診者数			50,739	58,115	111,531	259,033	340,761		820,179
全国	受診率			3.5%	3.9%	4.9%	5.7%	5.4%		5.1%

※受診者数は2020 (R2) 年度の受診者数である。

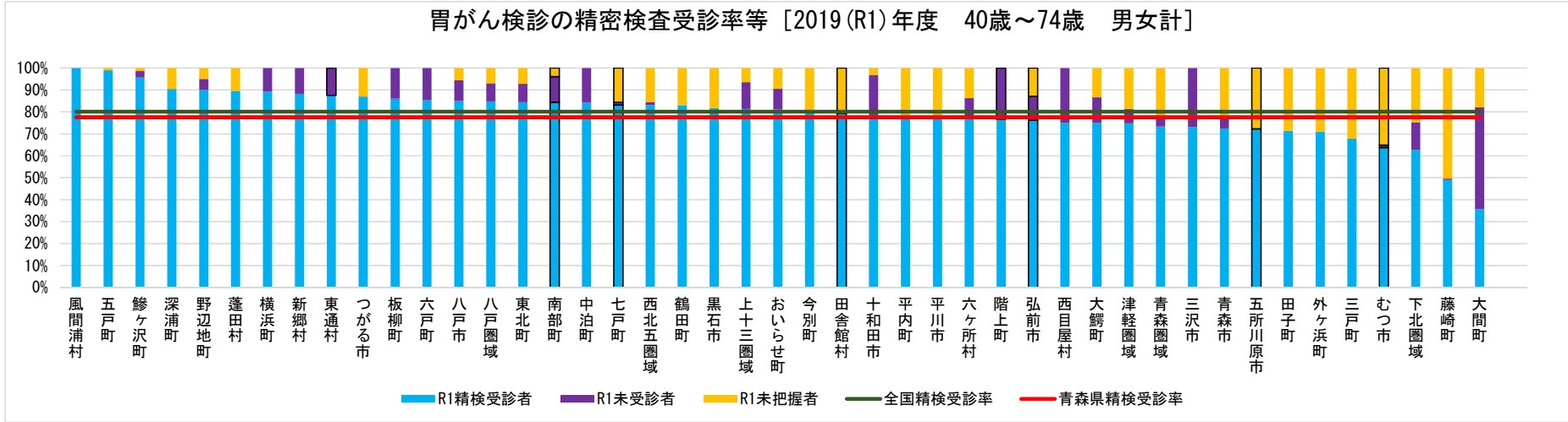
(出典：2020 (R2) 年度地域保健・健康増進事業報告)

2019 (R1) 年度 胃がん検診（胃部X線）のプロセス指標

1. 胃がん検診（胃部X線）の精密検査受診率・未受診者率・未把握率

精密検査受診率と未受診率は、要精検者が実際に精密検査を受診したかを測る指標で、受診率が高いことが望ましい。

精検未把握率は、受診の有無や精検結果が適切に把握されたかを測る指標で、ゼロにすることが必要である。



<胃がん検診（胃部X線）の精密検査受診率等 [2019 (R1) 年度 40歳～74歳 男女計] >

区分	全国	青森県	青森圏域	津軽圏域	八戸圏域	西北五圏域	上十三圏域	下北圏域	青森市	弘前市	八戸市	黒石市	五所川原市	十和田市	三沢市	むつ市	つがる市	平川市
精検受診率	80.1%	77.6%	73.3%	74.8%	84.8%	83.0%	81.4%	62.7%	72.4%	76.1%	85.0%	81.7%	72.3%	78.5%	73.0%	63.7%	87.0%	77.4%
順位	—	—	—	—	—	—	—	—	32位	28位	13位	19位	33位	23位	31位	37位	10位	25位
精検受診者数	104,092	3,943	687	1,172	584	660	665	175	586	597	300	179	167	128	84	116	228	185
要精検者数	129,948	5,084	937	1,567	689	795	817	279	809	784	353	219	231	163	115	182	262	239
区分	平内町	今別町	蓬田村	外ヶ浜町	鱒ヶ沢町	深浦町	西目屋村	藤崎町	大鰐町	田舎館村	板柳町	鶴田町	中泊町	野辺地町	七戸町	六戸町	横浜町	東北町
精検受診率	78.3%	80.0%	89.7%	71.1%	95.7%	90.5%	75.0%	49.1%	75.0%	79.2%	86.0%	83.0%	84.1%	90.0%	83.1%	85.2%	89.2%	84.4%
順位	24位	21位	6位	35位	3位	4位	29位	38位	29位	22位	11位	18位	16位	5位	17位	12位	7位	14位
精検受診者数	36	12	26	27	67	57	3	78	39	42	49	88	53	54	128	52	33	130
要精検者数	46	15	29	38	70	63	4	159	52	53	57	106	63	60	154	61	37	154
区分	六ヶ所村	おいらせ町	大間町	東通村	風間浦村	佐井村	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村						
精検受診率	76.7%	81.1%	35.7%	87.5%	100.0%	0.0%	67.7%	98.9%	71.4%	84.3%	76.7%	88.2%						
順位	26位	20位	39位	9位	1位	40位	36位	2位	34位	15位	27位	8位						
精検受診者数	56	77	10	42	7	算定不能	21	90	15	43	23	15						
要精検者数	73	95	28	48	7	14	31	91	21	51	30	17						

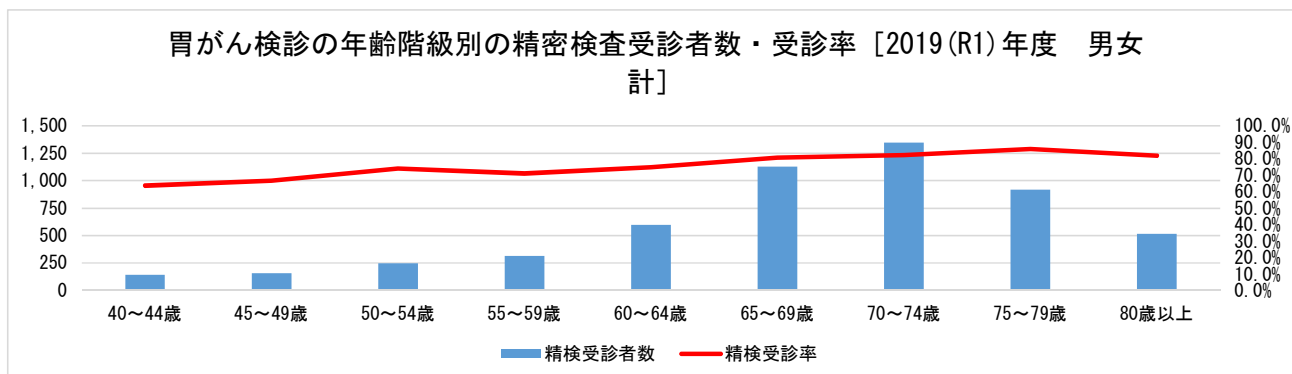
[精検受診率の計算方法について]
 精検受診者数 ÷ 要精密検査者数 = 精検受診率
 未受診者数 ÷ 要精密検査者数 = 未受診率
 未把握者数 ÷ 要精密検査者数 = 未把握率

※県平均より受診率が低い（ただし、要精検者数がゼロの場合を除く）箇所を色付けしている。

（出典：2020 (R2) 年度地域保健・健康増進事業報告）

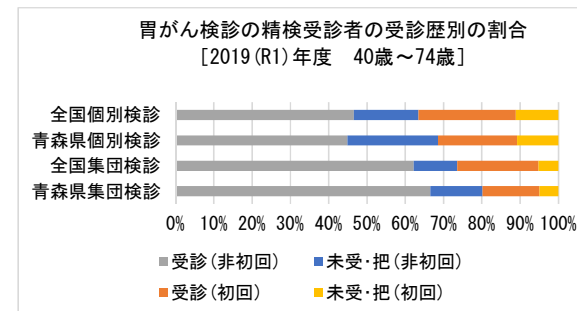
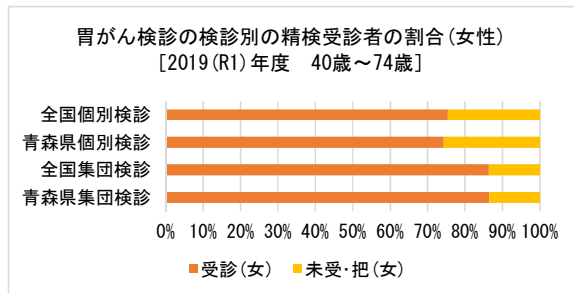
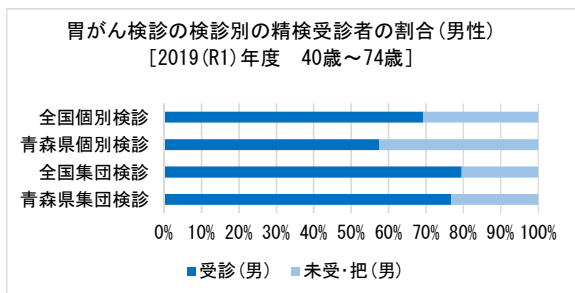
2. 胃がん検診（胃部X線）の精密検査受診者の内訳

精密検査受診者の年齢階級別の受診者数等により受診者の特性（有病率の高い性別・年齢層に偏っていないか、初回受診者は多いか等）を確認する。



<胃がん検診（胃部X線）の年齢階級別の精密検査受診者数・受診率 [2019 (R1) 年度 男女計] >

区分	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	合計	40～74歳
青森県 精検受診者数	144	158	248	317	600	1,128	1,348	918	516	5,377	3,943
青森県 要精検者数	226	237	335	446	802	1,400	1,638	1,068	630	6,782	5,084
青森県 精検受診率	63.7%	66.7%	74.0%	71.1%	74.8%	80.6%	82.3%	86.0%	81.9%	79.3%	77.6%



<胃がん検診（胃部X線）の検診別・男女別の精検受診者数・割合 [2019 (R1) 年度 40歳～74歳] >

区分	受診(男)	受診(女)	受診(合計)	未受・把(男)	未受・把(女)	未(合計)	受診(男)割合	未受・把(男)割合	受診(女)割合	未受・把(女)割合
青森県集団検診	1,653	1,509	3,162	501	237	738	76.7%	23.3%	86.4%	13.6%
全国集団検診	42,242	38,398	80,640	10,817	6,039	16,856	79.6%	20.4%	86.4%	13.6%
青森県個別検診	338	443	781	250	153	403	57.5%	42.5%	74.3%	25.7%
全国個別検診	11,414	12,038	23,452	5,077	3,923	9,000	69.2%	30.8%	75.4%	24.6%

<胃がん検診（胃部X線）の受診歴別の精検受診者数・割合 [2019 (R1) 年度 40歳～74歳] >

区分	受診(非初回)	未受・把(非初回)	受診(初回)	未受・把(初回)
青森県集団検診	2,577	527	575	193
全国集団検診	57,806	10,535	19,679	4,878
青森県個別検診	513	270	236	124
全国個別検診	14,331	5,206	7,804	3,439

※初回・非初回別で計上できていない市区町村があるため

他の集計の精検受診者数と異なる場合がある。

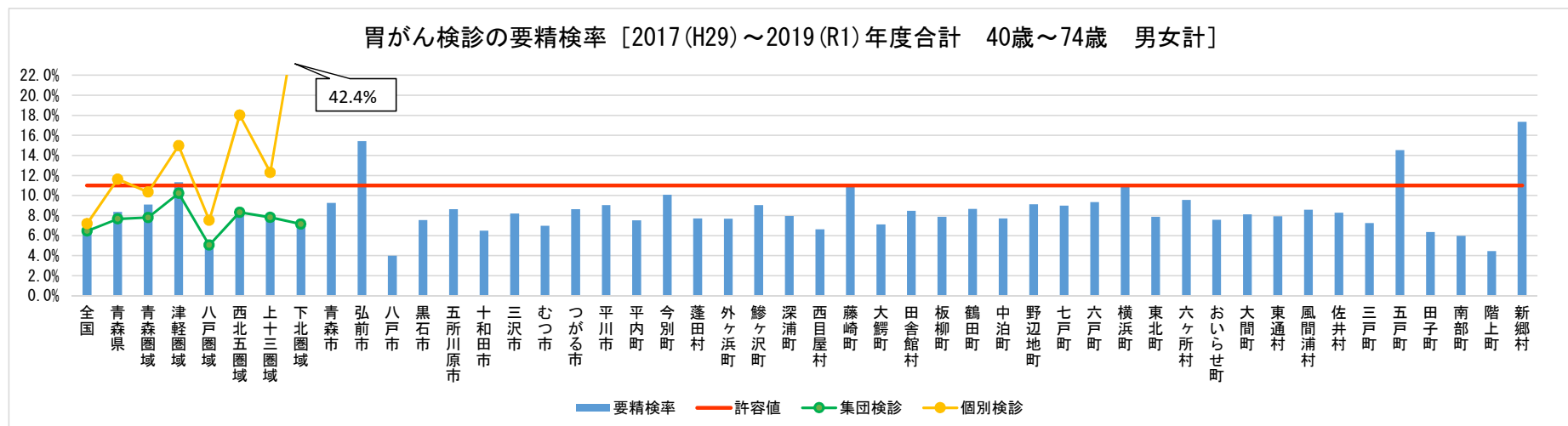
(出典：2019 (R1) 年度地域保健・健康増進事業報告)

3. 胃がん検診（胃部X線）の要精検率（参考値）

要精検率は、検診において、精密検査の対象者が適切に絞られているかを測る指標。対象集団に応じて適切な範囲があり、極端な高値あるいは低値の場合は検討が必要となる。

受診者数が少ない場合はバラツキが大きくなるため、評価を行う場合には注意が必要である。

【胃がん検診の要精検率の許容値＝11.0%以下】



<胃がん検診（胃部X線）の要精検率 [2017 (H29)～2019 (R1) 年度合計 40歳～74歳 男女計] >

区分	全国	青森県	青森圏域	津軽圏域	八戸圏域	西北五圏域	上十三圏域	下北圏域	青森市	弘前市	八戸市	黒石市	五所川原市	十和田市	三沢市	むつ市	つがる市	平川市
要精検率	6.6%	8.4%	9.1%	11.3%	5.3%	8.6%	8.1%	7.4%	9.3%	15.4%	4.0%	7.6%	8.7%	6.5%	8.2%	7.0%	8.6%	9.0%
要精検者数	447,998	17,251	3,034	5,338	2,616	2,706	2,615	942	2,696	2,875	1,328	581	798	555	394	585	924	706
受診者数	6,753,270	206,072	33,328	47,182	49,043	31,642	32,107	12,770	29,046	18,617	33,218	7,687	9,220	8,548	4,798	8,363	10,686	7,806

区分	平内町	今別町	蓬田村	外ヶ浜町	鱒ヶ沢町	深浦町	西目屋村	藤崎町	大鰐町	田舎館村	板柳町	鶴田町	中泊町	野辺地町	七戸町	六戸町	横浜町	東北町
要精検率	7.5%	10.1%	7.7%	7.7%	9.1%	8.0%	6.6%	11.0%	7.1%	8.5%	7.9%	8.7%	7.7%	9.1%	9.0%	9.4%	10.9%	7.9%
要精検者数	124	49	51	114	238	205	20	554	185	171	246	341	200	228	427	195	129	479
受診者数	1,648	487	662	1,485	2,629	2,575	302	5,037	2,595	2,014	3,124	3,937	2,595	2,495	4,749	2,083	1,181	6,077

区分	六ヶ所村	おいらせ町	大間町	東通村	風間浦村	佐井村	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
要精検率	9.6%	7.6%	8.1%	7.9%	8.6%	8.3%	7.3%	14.5%	6.4%	6.0%	4.5%	17.4%
要精検者数	208	336	94	176	43	44	82	403	64	207	114	82
受診者数	2,176	4,426	1,157	2,218	501	531	1,131	2,773	1,006	3,466	2,551	472

[要精検率の計算方法について]

各年度の要精検者数÷各年度の受診者数＝要精検率

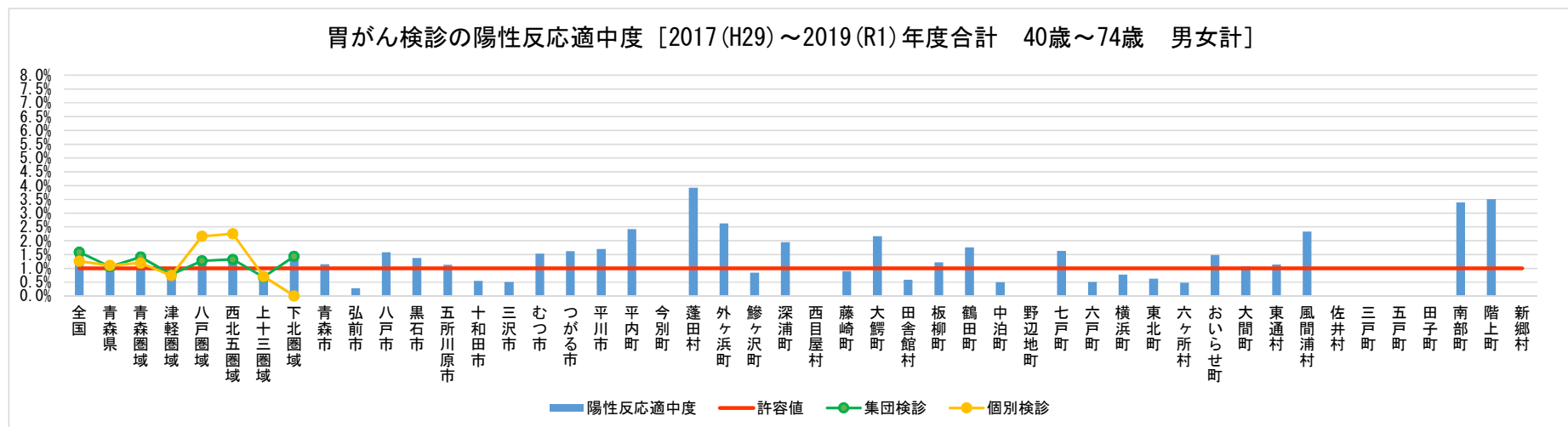
(出典：2018 (H30)～2020 (R2) 年度地域保健・健康増進事業報告)

4. 胃がん検診（胃部X線）の陽性反応適中度（参考値）

陽性反応適中度は、その検診において、効率よくがんが発見されたかを測る指標。基本的に高いことが望ましいが、極端な高値あるいは低値の場合は検討が必要となる。

精検受診率が低い場合や受診者数が少ない場合はバラツキが大きくなるため、評価を行う場合には注意が必要である。

【胃がん検診の陽性反応適中度の許容値=1.0%以上】



<胃がん検診（胃部X線）の陽性反応適中度 [2017 (H29) ~2019 (R1) 年度合計 40歳~74歳 男女計] >

区分	全国	青森県	青森圏域	津軽圏域	八戸圏域	西北五圏域	上十三圏域	下北圏域	青森市	弘前市	八戸市	黒石市	五所川原市	十和田市	三沢市	むつ市	つがる市	平川市
陽性反応適中度	1.5%	1.1%	1.3%	0.8%	1.4%	1.4%	0.7%	1.4%	1.1%	0.3%	1.6%	1.4%	1.1%	0.5%	0.5%	1.5%	1.6%	1.7%
がんであった者	6,726	185	39	41	37	37	18	13	31	8	21	8	9	3	2	9	15	12
要精検者数	447,998	17,251	3,034	5,338	2,616	2,706	2,615	942	2,696	2,875	1,328	581	798	555	394	585	924	706

区分	平内町	今別町	蓬田村	外ヶ浜町	鱒ヶ沢町	深浦町	西目屋村	藤崎町	大鰐町	田舎館村	板柳町	鶴田町	中泊町	野辺地町	七戸町	六戸町	横浜町	東北町
陽性反応適中度	2.4%	0.0%	3.9%	2.6%	0.8%	2.0%	0.0%	0.9%	2.2%	0.6%	1.2%	1.8%	0.5%	0.0%	1.6%	0.5%	0.8%	0.6%
がんであった者	3	0	2	3	2	4	0	5	4	1	3	6	1	0	7	1	1	3
要精検者数	124	49	51	114	238	205	20	554	185	171	246	341	200	228	427	195	129	479

区分	六ヶ所村	おいらせ町	大間町	東通村	風間浦村	佐井村	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
陽性反応適中度	0.5%	1.5%	1.1%	1.1%	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.4%	3.5%	0.0%
がんであった者	1	5	1	2	1	0	0	0	0	7	4	0
要精検者数	208	336	94	176	43	44	82	403	64	207	114	82

[陽性反応適中度の計算方法について]
各年度のがんであった者÷各年度の要精検者数=陽性反応適中度

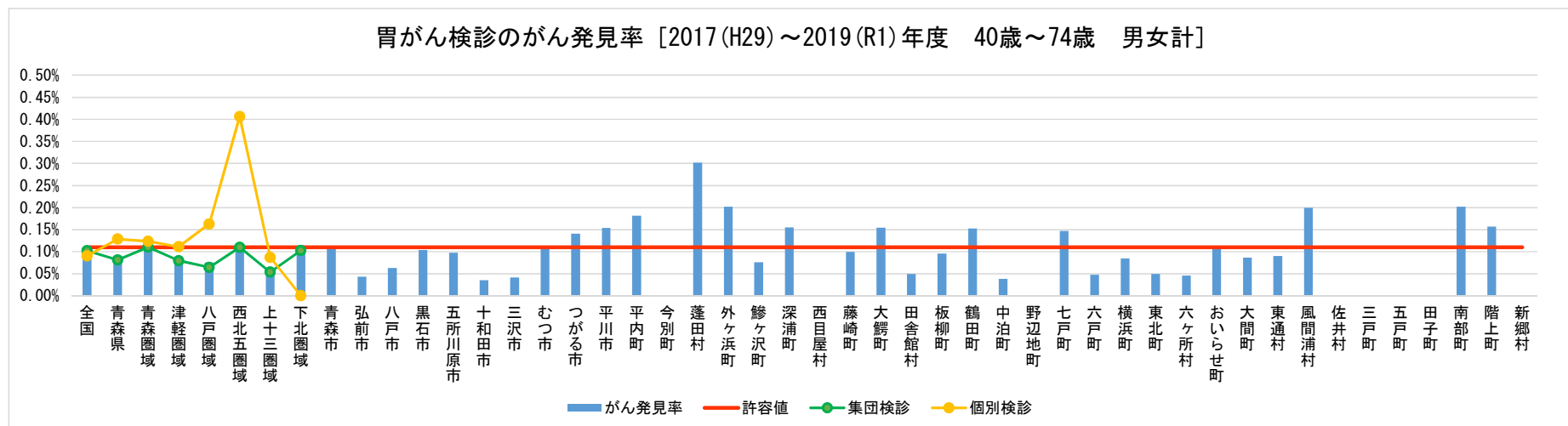
(出典：2018 (H30) ~2020 (R2) 年度地域保健・健康増進事業報告)

5. 胃がん検診（胃部X線）のがん発見率（参考値）

がん発見率は、その検診において、適正な頻度でがんを発見できたかを測る指標。基本的に高いことが望ましいが、極端な高値あるいは低値の場合は検討が必要となる。

精検受診率が低い場合や受診者数が少ない場合はバラツキが大きくなるため、評価を行う場合には注意が必要である。

【胃がん検診のがん発見率の許容値=0.11%以上】



<胃がん検診（胃部X線）のがん発見率 [2017 (H29)～2019 (R1) 年度 40歳～74歳 男女計] >

区分	全国	青森県	青森圏域	津軽圏域	八戸圏域	西北五圏域	上十三圏域	下北圏域	青森市	弘前市	八戸市	黒石市	五所川原市	十和田市	三沢市	むつ市	つがる市	平川市
がん発見率	0.10%	0.09%	0.12%	0.09%	0.08%	0.12%	0.06%	0.10%	0.11%	0.04%	0.06%	0.10%	0.10%	0.04%	0.04%	0.11%	0.14%	0.15%
がんであった者	6,726	185	39	41	37	37	18	13	31	8	21	8	9	3	2	9	15	12
受診者数	6,753,270	206,072	33,328	47,182	49,043	31,642	32,107	12,770	29,046	18,617	33,218	7,687	9,220	8,548	4,798	8,363	10,686	7,806

区分	平内町	今別町	蓬田村	外ヶ浜町	鱒ヶ沢町	深浦町	西目屋村	藤崎町	大鰐町	田舎館村	板柳町	鶴田町	中泊町	野辺地町	七戸町	六戸町	横浜町	東北町
がん発見率	0.18%	0.00%	0.30%	0.20%	0.08%	0.16%	0.00%	0.10%	0.15%	0.05%	0.10%	0.15%	0.04%	0.00%	0.15%	0.05%	0.08%	0.05%
がんであった者	3	0	2	3	2	4	0	5	4	1	3	6	1	0	7	1	1	3
受診者数	1,648	487	662	1,485	2,629	2,575	302	5,037	2,595	2,014	3,124	3,937	2,595	2,495	4,749	2,083	1,181	6,077

区分	六ヶ所村	おいらせ町	大間町	東通村	風間浦村	佐井村	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
がん発見率	0.05%	0.11%	0.09%	0.09%	0.20%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.20%	0.16%	0.00%
がんであった者	1	5	1	2	1	0	0	0	0	7	4	0
受診者数	2,176	4,426	1,157	2,218	501	531	1,131	2,773	1,006	3,466	2,551	472

[がん発見率の計算方法について]

各年度のがんであった者÷各年度の受診者数=がん発見率

(出典：2018 (H30)～2020 (R2) 年度地域保健・健康増進事業報告)